

ふくおか & MAFF

2021.10

Vol.28

2021年10月1日発行

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

Contents

- 株式会社 若山食品（吉富町）～漬物を輸出！～
- 令和3年8月の大雨による農業被害への対応
- 令和4年の収入保険、加入受付中！インターネット申請もスタート！
- 各種お知らせ

株式会社 若山食品（吉富町）～漬物を輸出！～

農林水産物・食品の輸出額は昨年が9,217億円と過去最高を更新しました。本年に入っても7月までの累計の輸出額は前年同期比で31%増と拡大中です。今回、福岡県拠点では漬物の輸出に取り組む(株)若山食品（築上郡吉富町）の代表取締役社長 若山広利様、同専務取締役 若山将明様と輸出をテーマに意見・情報交換を行いましたので、その様子をご紹介します。

(株)若山食品の概況

創業：大正7年 従業員：18名

製品：主に高菜の加工品（漬物）

原料は契約栽培で九州の生産者から調達

販売先：主に小売業者向けに卸販売

輸出の規模：販売額ベースで全体の1～2%

※平成26年にHACCPの国際的に通用する認証を取得。平成29年に九州経済連合会の薦めで香港向けに初輸出。その時は単発に終わったが、その後JETROの伴走型支援を受けて東南アジア向けに輸出。最近では北米向けの輸出も開始。

一 輸出が成功するポイントとは？

JETRO等が実施するマッチングイベントや展示会を通じて**自社の希望や条件に合う販売パートナーを見つけること**が重要です。当社は、現地までの物流、現地での販売チャネルをもつ国内商社と密な連携を取ることができました。また、過去の経験から現地のバイヤーと交渉する際は**バイヤー指定の日本国内の商社（代理店）も交えて商談**する必要があることを学びました。

一 HACCP認証の効果は？

HACCPの認証を取得したことで**国内マーケットでの商談も進めやすくなりました**。ただしHACCPの認証取得は目的ではなく、手段です。**しっかりと品質管理に役立てていきます**。



輸出している商品
左：高菜漬
右：ごまたかな

一 どのような支援を活用していますか？

平成31年に**GFP*登録**を行い、訪問診断を受診しました。現在は**JETROの伴走型支援**を活用し、商品の添加物に関する海外の規制等について、専門家の助言を受けています。また、輸出の際には関係書類の翻訳や作成に多大な時間と労力がかかりますので、こうした面の支援の活用も検討したいです。

一 今後の展望は？

高菜は世界中で食されており、これに発酵食品としての特性を訴求できれば健康志向の顧客の取り込みが期待できます。今後は現地の嗜好に合わせた新商品の開発や、ハラール認証を取得しイスラム圏への輸出も目指します。

*GFP

農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品輸出プロジェクトです。サイト登録者を対象に、「輸出の可能性」を診断することにより、サポートを行います。輸出をしたいけど、どうしたらいいかわからない！ビジネスパートナーを探したい！輸出に関する情報を効率よく入手したい！こんな方に最適です。

詳細はこちら→

農林水産物・食品の輸出に関する情報はこちら（農林水産省HP）！
https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/index.html



令和3年8月の大雨による農業被害への対応

令和3年8月の大雨により福岡県内では農林水産関係の大きな被害が生じました。被害の状況を詳しく調査するため、9月8日、野上農林水産大臣による現地調査（朝倉市）、並びに福岡県知事等との意見交換が行われました。なお、本災害については、激甚災害として指定され、併せて当該災害に対し適用すべき措置が指定されました。これにより、農地、農道や水路などの農業用施設及び林道の災害復旧事業等について、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律等に基づく通常の国庫補助率を嵩上げ（過去5カ年の実績の平均では農地は84%→96%に嵩上げ）する措置等が適用されます。

令和4年の収入保険、加入受付中！ インターネット申請もスタート！

収入保険は、自然災害や価格低下だけでなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償します。令和4年1月以降の保険契約からもっと簡単、便利になります。

自動継続特約

- ・自動継続特約を付けると、更新時の加入申請書の提出が不要
- ・更新時の必要書類（営農計画書、前年の青色申告決算書）は、確定申告後にまとめて提出が可能
- ・更新時の付加保険料が**1,000円割引**



インターネット申請

動画「収入保険のインターネット申請がはじまるよ」(農林水産省HP) → <https://youtu.be/D5Gz7EoellI>

- ・農林水産省共通申請サービス(eMAFF)を利用して、加入申請手続きが可能に（8月23日スタート）
- ・保険金等の請求など、他の機能も今後拡大予定
- ・付加保険料が**2,200円割引**（新規加入時は**4,500円割引**）

福岡県の9月補正予算情報

令和3年8月大雨災害の復旧・復興対策として、令和3年度9月補正予算により、**収入保険の保険料を助成**（補助率は保険料の1/2）。

福岡県HP ↓
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/146245.pdf>

加入件数や支払い状況は？

- ・令和2年の加入件数は全国で約3万6千件、福岡県で1,124件。
- このうち支払件数の割合は全国・福岡県ともに約35%。
- ・1件当たりの保険金の支払金額は2.5百万円(福岡県)。

※収入保険データ集、同データ集より算出(令和3年7月末時点。農林水産省HP)



加入受付、問い合わせはお近くの農業共済組合へ！

農業経営の収入保険（農林水産省HP）
<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/syunyuhoken/>

各種お知らせ

農林水産物・食品の輸出に関する事業、公募中です（10月18日まで）

- 令和3年度農林水産物・食品輸出促進対策事業のうち施設認定等検査支援事業の追加公募

輸出先国の規制など**輸出阻害要因の解消**に向けた民間団体等の取組に対し、支援を行います。

詳細はこちら → https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/210916_092-1.html

- 令和2年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち輸出環境整備緊急対策事業の追加公募

輸出先国が求める検疫等の条件への対応(**食肉処理施設査察、ハラール認証**)、国際的に通用する認証の取得・更新(**ISO22000等**)、輸出先国において他産国との差別化が図られる規格認証の取得・更新(**有機JAS認証等**)等を行うために必要な経費を補助します。

詳細はこちら → https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/210915_090-1.html

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」

→ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/210928.html>

- 小売店舗における消費者に向けた「てまえどり」を推進しています

詳細はこちら → https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/temaedori.html

- 「第5回食品ロス削減全国大会」を開催（10月29・30日）オンライン配信あります！

詳細はこちら → <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/210924.html>



食品ロス
ゼロをめざして

みんなで目指そう。地域にやさしいお買い物。
消費庁 農林水産省 環境省

【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261（代表）
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

